

JICAニュース(道内各地からお届けします)



ハロー！ ジャイカフェ Hello! Jicafe通信が 優秀賞をいただきました！

毎週土曜日、世界の情報をゲストや音楽などを交えながら楽しく伝えるHELLO！JiCafe(11:30～)。そのHELLO！JiCafeがこの度、北海道コミュニティ放送フォーラムの報道部門で優秀賞に輝きました！これからも国際交流の今や、道東から世界で活躍している方などの情報をわかりやすく伝えていきます。

(受賞の声 FM-JAGA DJ mihoさん)

番組スタート時は、どうやったら上手く伝えられるか試行錯誤の連続でした。でも、JICAスタッフやゲストの方々に助けられ、みんなで作り上げてきた番組が賞を獲れるなんて、ホントにうれしいです！ありがとうございます。

(JICA帯広 木村)

JICA帯広(帯広市西20条南6丁目1-2) Tel.0155-35-1210 FAX.0155-35-1250



ディレクター道見さん(上)DJ mihoさん(下)



『異文化理解カフェ第1回： 世界の難民問題を考えよう！』開催—函館から—

1月19日(土)、函館市の(財)北海道国際交流センターにおいて【異文化理解カフェ第1回—世界の難民問題を考えよう！】を開催し、会場は約40名以上の参加者で賑わいました。

このシリーズ、年8回を予定。世界の問題を地域の問題としてみんなで考えようというコンセプトの元に企画。今回は、テーマが世界の難民問題ということで前半はグループワークを通して難民の人々の実情に迫りました。参加者同士での協働ワークを通し、活発な意見交換も見られ、後半の函館市在住の中東調査会客員研究員の林真由美氏からの講話は世界の難民保護への動きや特にパレスチナに焦点を当てたもので、参加者からはUNHCRやUNRWAの将来的展望についての質問など、多数出ました。

(国際協力推進員(函館) 渡邊)

JICA函館デスク((財)北海道国際交流センター内) Tel.0138-22-0770 FAX.0138-22-0660



盛り上がる難民ワークショップの様子



「アフリカ・キャラバン参加ツアー」開催しました！ —旭川から—

旭川市国際交流委員会(AIC)と旭川デスクの共催で、11月11日JICA札幌で催された「アフリカ・キャラバン」に参加する市民向けツアーを開催しました。

行きのバスではアフリカに関連する伝言ゲームクイズやワークショップを行い、気持ちを高めキャラバンに向かいました。

キャラバンではアフリカに関し聴く・見る・触るなど変化に富んだ催し、昼食でのアフリカ料理試食、夜のアフリカンパーカッション演奏会と参加者のみなさんは十二分に満足。今後、地域国際交流/協力の担い手としての意識が一段と高まったようでした。

(国際協力推進員(旭川) 鳥居)

JICA旭川デスク(旭川市役所第3庁舎国際交流課内) Tel.0166-27-1550 FAX.0166-23-4924



大盛況のアフリカンパーカッションコンサート



「生徒達へ伝えて行きたい…」平成19年度第2回国際理解 教育・開発教育指導者研修開催！—北見から—

昨年末の12月26日、北見市内で「平成19年度第2回国際理解教育・開発教育指導者研修」が開催されました。再び網走教育局の長浦指導主事を講師に迎え、援助のあり方や、先生方の日頃の実践が「参加のはしご」のどの段階にあたるのかを考えました。参加者からは「生徒達へ伝えて行きたい」「はしごを一段でも上れるようにしたい」との感想が聞かれました。また、もう一名の講師NGO相談員の池田氏の講演を聞き、何かやりたい！という先生方の声！

オホーツクの先生方のアツイ気持ちが流水をも溶かしてしまいそうです？！

(国際協力推進員(北見) 高橋)

JICA北見デスク(北見市役所市民活動課国際交流係内) Tel.0157-25-1105 FAX.0157-25-1016



「よりよい協力ってなになあ…？」
「やっぱり笑顔かな?!」